



2004年度全腎協全国大会

IN 長野

五月二十二日・二十三日、長野県にて全腎協大会が開催されました。「さわやか」から山田副理事長と事務局員三名が出席しました。途中、新幹線の車窓から見える軽井沢は、スツポリ霧の中でした。長野駅に着くと、「歓迎！全腎協大会」と大きな垂れ幕が掛けられ、街を走るタクシーにもステッカーが貼られていました。長野県腎協のご努力を感じました。

小休憩の後、午後六時三十分よりホテル国際21にて交流会が始まりました。全国より腎友会の方そのご家族の方等、総勢六〇〇名が参加されました。田中崇長野県腎協会長の挨拶で始まり、二名の衆議院議員の祝辞があり、最後に、長野県透析研究会会長の小口寿夫様の挨拶がありました。

乾杯の後、アトラクションで諏訪神社に御柱祭りの木遣りを聞かせていただきました。翌日、五月二十三日(日)はビック・ハット(長野冬季オリンピック



諏訪大社の御柱祭りの木遣り

会場)に場所を移し、「腎臓病の予防から治療、社会参加まで」と銘打ち、全国より一六〇〇名の参加で開催されました。

初めに、油井清治全腎協会長より挨拶があり、また、患者の訴えとして長野県腎協の田中会長他二名の方の色々な思いや考えを聞き、胸にグツとくるものがありました。そして、休憩時間をはさみ鎌田實先生による「『がんばらない』けど『あきらめない』」の記念講演がありました。「時には頑張れない自分や、頑張らない自分を認めていいのではないか、「つらい事があったも、でも、「あきらめない」で丁寧に自分らしく生きること。それが大切だと思う」と話されました。また、午後より分科会として七つに分かれてあり、午後三時閉会しました。

佐腎協

ふれあい

合同研修会

江頭理事長の講演に

随分して

理事 高倉 徹也

六月六日(日)佐賀県の通院介護支援センター「ふれあい」の四事業所の合同ボランティア研修会が開催されました。午後一時より佐賀市の「ヘルシーパルさが」で二十名が参加されました。「さわやか」の江頭理事長が講師として招かれ、それにコーディネートした山田さんと私が随行しました。理事長は少々風邪をひいて体調不十分のようで、行きの車中では非常につまらなそうでした。しかし体調を崩していませんでした。しかし体調を崩しているから、休むわけにはいかならぬと、体に鞭打つての行動でした。

さてテーマは「移送サービス・ガイドラインについて」。はじめに理事長は、北九州の移送サービスの歴史にふれ、有償ボランティアと介護タクシーが、今日までたどってきた壮絶な道のりと、それぞれの問題点を紹介。平成十五年三月、国土交通



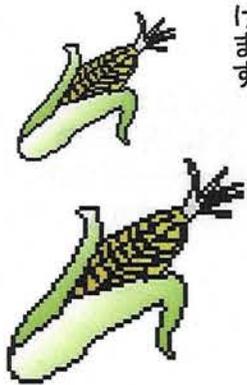
省が、初めての「移送サービス・ガイドライン」を発表。だが、さまざまな矛盾と制度の問題点が露呈して、それをふまえ本年三月に新しい「移送サービス・ガイドライン」が出された。これによると、有償ボランティアは現在では不可欠な存在となつたので、NPOなどの法人で一定の条件のもとに活動が許可されるようになった。理事長のこれまでのいきさつなどを聞いて「さわやか」がいち早くNPOの取得をおこなった理由と必要性がよく理解できました。そして理事長は叫びました。「次は佐賀です。さわやかも協力を惜しみません。がんばりましょう。」と、体調も戻りつつあるのか、途

中、立ち上がって熱く話してました。NPOで、佐賀は九州より少々遅れ気味のように見えますが、実は「さわやか」がいつも時代を先取りして先頭を走り、全国に模範を示しているのだとわかりました。是非また次の機会にもお供させていただき皆様にご報告をしたいと思います。

理事長、山田さん、お疲れ様でした。

総会終わる!

NPOになり、初めての総会が五月三十日に「ウェルとばた」にて行われました。出席者二十六名(うち書面表決者六名)欠席者三名でした。役員はそのまま再任され、坂倉春美理事辞任の為、新任として山田勲氏が承認されました。事業に関する、会計報告・事業報告は、全員一致で承認されました。今後、NPO法人としての責任を認識しながら一歩も二歩も前進していきますのでよろしくお願ひ申し上げます。



三県合同ボランティア研修交流会に向けて、前々号より各事業所の紹介をしています。今回は長崎県の「ほほえみ」4事業所をご紹介します。

ほほえみながさき
平成12年3月 設立

毎月20人前後の患者さんを25人程のボランティアさんで送迎しています。皆さん楽しくて優しい方ばかりで患者さん達と上手くコミュニケーションでき、お互いを思いやって活動出来ていると思います。



コーディネーター 森律子さん
中野まゆみさん



北川会長



稲垣副会長
小佐々会長

コーディネーター
岡 睦子さん

ほほえみ佐世保
平成12年7月 設立

ほほえみ佐世保も5周年を迎え、NPO法人取得にガンバッテおります。これからもよろしくお願ひします。
会長 小佐々哲雄さん



ほほえみ諫早
平成14年3月 設立

私たち「通院介護支援センターほほえみ諫早」は、平成14年に設立し、今年3年目を迎え、やっとレースの上に乗ったかなという感じです。現在は、二人のコーディネーターと、少ないながらも頼りになるボランティアさん達のお陰で、運営ができています。何よりの強みです。ただ、大きな悩みは、やっぱり「運転ボランティア」の不足です。共通の悩みを持つ事業所が多いと思いますので、今後お会いしたときにアドバイスがいただければ幸いです。

事務局長 宮副久敏さん



コーディネーター 古賀みどりさん
秋月暁子さん



平岡会長
鍋内 運営委員さん
コーディネーター 浜脇さん
赤尾さん
事務局長 浜脇さん

ほほえみ福江
平成11年8月 設立

当初、送迎回数35、ボランティア登録数5名だったが、現在では、其々約3倍の実績を上げている。本年8月1日の市町村合併により、更に広域的な会員の発掘とサービスの提供に、スタッフ一同精一杯取り組んで行く所存です。

